

**製品名: IL1B マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81051**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	31kDa

**抗原情報**

遺伝子名	IL1B
別名	IL-1; IL1F2; IL1-BETA
遺伝子 ID	3553.0
SwissProt ID	P01584
免疫原	大腸菌で発現したヒト IL1B の精製された組み換え断片。

**背景**

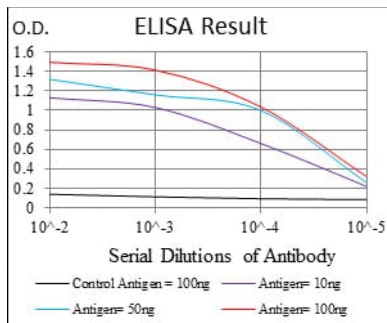
ユビキチンによるタンパク質の修飾は、異常なタンパク質や短寿命タンパク質を分解対象とする重要な細胞機構です。ユビキチン化には、少なくとも3種類の酵素、すなわちユビキチン活性化酵素 (E1)、ユビキチン結合酵素 (E2)、そしてユビキチンタンパク質

リガーゼ (E3) が関与します。この遺伝子は、E2 ユビキチン結合酵素ファミリーのメンバーをコードしています。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする4つの選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つっています。

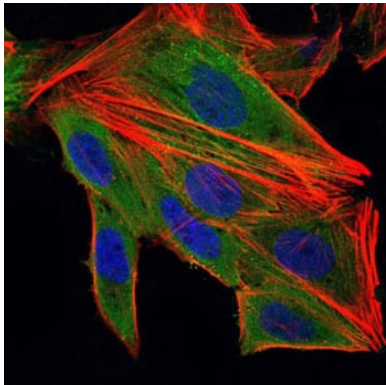
## 研究分野

TGF- $\beta$  シグナル伝達経路、MAPK シグナル伝達経路

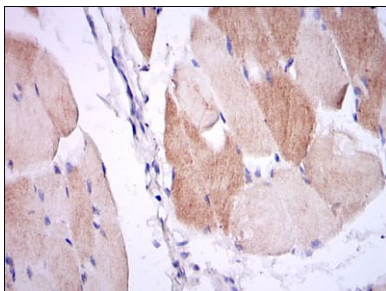
## 画像データ



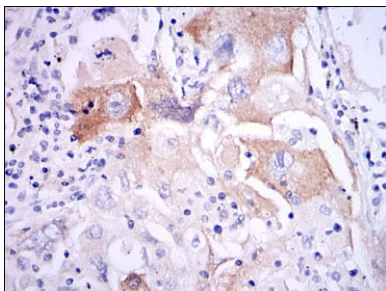
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



IL1B マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



IL1B マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト筋肉組織の免疫組織化学分析。



IL1B マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。